

熊野町 高齢者保健福祉計画 第6期介護保険事業計画

～ 共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり ～



平成27(2015)年3月

熊野町

はじめに



我が国の総人口は、平成 25（2013）年 10 月 1 日現在、1 億 2,730 万人となっており、平成 23（2011）年から人口減少社会へと変化してまいりました。

本町におきましては、人口は、約 2 万 5 千人で推移しておりますが、総人口における 65 歳以上の高齢者が占める割合（高齢化率）は、平成 26 年 10 月 1 日現在、31.74%と全国・広島県の平均値を大幅に上回っております。また、平成 37（2025）年には、前期高齢者（65 歳～74 歳）数は減少し、後期高齢者（75 歳以上）数は現在の 1.6 倍程度に増加することが予想されています。

このような社会背景を踏まえ、『共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり』を目指し、「熊野町高齢者保健福祉計画・第 6 期介護保険事業計画」を策定いたしました。

第 5 期計画で掲げた「地域包括ケアシステム」の構築について、第 6 期計画では、団塊の世代が後期高齢者となる平成 37（2025）年を見据え、中長期的な視点を持って地域包括ケアシステムの確立を図る計画としております。

高齢者が自分らしく輝き、住み慣れた地域で暮らしていくために、社会参画や地域での役割づくりを促進するとともに、要支援・要介護状態となっても安心して暮らせるよう、支えあいの仕組みづくりを構築するための地域づくりを目指します。

また、後期高齢者の増加に伴い、今後ますます増加することが予想されている認知症高齢者についても、認知症についての正しい知識と理解を進め、認知症高齢者本人や家族への支援体制を充実してまいります。

最後に、本計画の策定にあたりご尽力いただきました「熊野町高齢者保健福祉推進協議会」の委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただきました皆様方に心からお礼を申し上げます。

平成 27（2015）年 3 月

熊野町長 三村 裕史

目次

第1章 計画の概要

1	計画策定の趣旨	3
2	計画の性格	3
3	計画の期間	4
4	計画の策定方法	4
5	計画の進行管理・評価	5
6	日常生活圏域の設定	5

第2章 現状と評価

1	高齢者人口の推移	9
2	高齢者の就業状況	11
3	高齢者のいる世帯の状況	12
4	高齢者世帯の住居の状況	12
5	介護保険事業の状況	13
6	高齢者の保健福祉に関するアンケート調査の結果	21

第3章 計画の基本的な考え方

1	計画の目指す姿	39
2	計画の基本理念	39
3	計画の基本目標	39
4	計画の体系	41

第4章 計画の取組

基本目標1	いきいきと活動するための環境づくり	45
1 - (1)	プラチナ世代からの社会参画の促進	45
1 - (2)	高齢者の就業機会の確保	48
1 - (3)	健康づくりと介護予防の推進	49
基本目標2	支えあう地域づくり	52
2 - (1)	地域での生活支援の推進	52
2 - (2)	高齢者向けの住まいの確保	54
2 - (3)	高齢者が安全に暮らせるまちづくり	55

基本目標3 安心して暮らすための基盤づくり	57
3 - (1) 地域包括ケア体制の構築	57
3 - (2) 介護サービス基盤の整備	63
3 - (3) 介護サービスの質の向上・適正化	71
3 - (4) 総合的な認知症対策の推進	73

第5章 介護保険料の算出

1 第1号被保険者の保険料の考え方	77
2 介護保険料の算出	78

第6章 計画の推進にあたって

1 保健・医療・福祉の連携	85
2 行政内部の関係部局との連携	85
3 地域の関係機関・団体との連携	85
4 サービスの提供体制の整備	86

資料

1 人口推計(第1号及び第2号被保険者)	91
2 要介護認定者数の推計	92
3 標準的居宅サービス等対象者数の推計	92
4 施設・居住系サービス利用者数の推計	93
5 介護予防サービス利用量及び給付費の見込み	94
6 介護サービス利用量及び給付費の見込み	95
7 施設サービス利用量及び給付費の見込み	96
8 所得段階別加入者数の推計	96
9 熊野町保健福祉推進協議会設置要綱	97
10 熊野町高齢者保健福祉推進協議会委員名簿	100